

# Cisco ESA/SMA ログイン回避策

## 目次

[概要](#)

[問題](#)

[解決策](#)

[Google Chrome](#)

[Mozilla Firefox](#)

[Apple Safari](#)

## 概要

この技術情報は Cisco E メール セキュリティ アプライアンス ( ESA ) およびセキュリティ マネジメント アプライアンス ( SMA ) アプライアンスで GUI ログイン問題に userscript マネージャ 拡張によってブラウザにインストールすることができる Cisco TAC によって開発される Java script のインストールによって回避策を提供します。

注: この Java script は一切の保証無しに提供された現状のままです。

## 問題

XMLHttpRequest オブジェクトの getAllResponseHeaders 方式のための仕様の最近の変更が原因で、主要なブラウザは実装を変更し始めました。これは Login ボタンが正しくはたらかない ( [CSCvf51283](#) ) ESA ( [CSCvf51219](#) ) および SMA アプライアンスの問題を引き起こす場合があります。現在 Google Chrome バージョン 60 はこの変更が含まれ、アプライアンスの GUI にログインしている Google Chrome のユーザは経験問題その結果かもしれないです。

## 解決策

この問題を回避するために、Cisco TAC は userscript マネージャ 拡張によってブラウザにインストールすることができる Java script を開発しました。インストール指示は使用しているブラウザによって変わります。

注: GreaseMonkey および Tampermonkey はリストされているようにブラウザのためのサードパーティ userscript マネージャ 拡張、です。これらの追加項目は Cisco サポートによって支えられません。

### Google Chrome

1. [Tampermonkey 拡張を](#) インストールして下さい
2. 回避策をインストールするのにこのリンクを使用して下さい:  
[Cisco ESA SMA XHR fix.user.js](#)
3. Tampermonkey 画面から『Install』をクリックして下さい。
4. アプライアンスのための GUI ログインに戻り、ログインして下さい。

ブラウザ ーの Tapermonkey アイコンをクリックし、ダッシュボードをクリックして Tapermonkey のスクリプト インストールを検証することができます。「Cisco ESA/SMA ログイン回避策」が" on "としてリストし、示したことを見るはずです。

#### Mozilla Firefox

1. [Greasemonkey Addon](#) をインストールして下さい
2. 回避策をインストールするのにこのリンクを使用して下さい:  
[Cisco ESA SMA XHR fix.user.js](#)
3. 『Install』 をクリックします Greasemonkey インストール ポップアップを見るはずです。
4. アプライアンスのための GUI ログオンに戻り、ログインして下さい。

次にブラウザ ーおよび clickingManage ユーザ スクリプトの Greasemonkey アイコンのドロップダウンメニューをクリックして Greasemonkey のスクリプト インストールを検証することができます。「Cisco ESA/SMA ログイン回避策」がリストしたことを見るはずです。

#### Apple Safari

1. [Tampermonkey 拡張](#) をインストールして下さい
2. 回避策をインストールするのにこのリンクを使用して下さい:  
[Cisco ESA SMA XHR fix.user.js](#)
3. **Installfrom** を Tampermonkey 画面クリックして下さい。
4. アプライアンスのための GUI ログオンに戻り、ログインして下さい。

次にブラウザ ーおよび clickingDashboard の Tapermonkey アイコンをクリックして Tapermonkey のスクリプト インストールを検証することができます。「Cisco ESA/SMA ログイン回避策」が" on "としてリストし、示したことを見るはずです。